



社協シンボルマーク
「社協」は社会福祉協議会
の略称です

ふだんの くらしの しあわせ

2019.12.1

No.84

(年4回発行)

区社協だより

多摩



この広報紙は一部共同募金の
配分金で発行されています。

年末たすけあい運動の募金に ご協力をお願いいたします

～ 住みなれたまちで安心していきいきと暮らしたい～

年末たすけあい運動は「生活支援を必要とする人への支援」や「住民の主体的な福祉活動の支援」を目的に、12月1日～12月31日の期間、共同募金運動の一環として、実施されます。

実施に当たっては町会や自治会、民生委員児童委員、ボランティアなどの協力をいただき進めています。

皆様からご協力いただいた募金はつぎのように、多摩区内の福祉向上のための事業に活用させていただきます。



年末たすけあい運動慰問金

年末慰問金の申請をいただいた「福祉ニーズのある世帯」へ、民生委員児童委員協議会のご協力のもとお渡しします。

(年末慰問金の申請は10月31日をもって締め切りました)

地域福祉推進事業費

多摩区社会福祉協議会および地区社会福祉協議会の事業費として活用させていただいております。

- ボランティア活動振興事業
- 子育て支援事業
- 地区社協福祉活動支援事業

その他、地域福祉を進めるための様々な事業に活用されます。

第12回

多摩区社会福祉大会開催!!

本年度で12回目を迎える**多摩区社会福祉大会**は、**第1部**を記念式典、**第2部**を記念映画上映として、広く福祉の啓発活動を行うことを目的に開催いたします。

第1部の記念式典では、地域福祉活動貢献者・多額寄付者への感謝状の贈呈等の実施、第2部の記念映画上映では、**白血病と闘いながら年に一度の花火に思いを託す少女とその兄の絆を描いた作品「おにいちゃんのハナビ」**の上映を予定しています。

是非お気軽にご来場ください! (参加費無料)

日時 令和2年2月14日(金) 午後1時15分～午後4時10分

場所 多摩市民館 2階 大ホール (多摩区役所総合庁舎内)

定員 900名(先着順)※2部からの入場はご遠慮ください

※手話通訳や要約筆記の必要な方、車いすご利用の方は令和2年1月13日(月)までにお申し出ください



©2010「おにいちゃんのハナビ」製作委員会

サービス終了のお知らせ

移送サービス事業は、高齢者や障害者など移動が困難な方々が、より自由に移動ができる社会の実現に向けたサービスを目指していくことを目的に、平成12年10月からサービスを提供して参りましたが、区内でも移送サービス事業を実施する事務所が増え社協としての役割に一区切りしたこと、さらに運転ボランティアが高齢化により減少する一方で、新たな運転ボランティアの確保が困難であり、運転ボランティアが不足していることにより、会費を受け取りながら今後も安定的にサービスを提供する事が難しく、ご利用状況を鑑みサービスを終了させていただくこととなりました。

長らくのご利用、誠にありがとうございました。

なお、令和2年4月からは福祉車両貸出しとして新たに事業を実施することとなります。

ご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



第42回多摩区民祭に参加しました!!

10月19日(土)に生田緑地で開催された第42回多摩区民祭に参加しました。

当日は午前中に雨が降りましたが、多摩区社協ブースには約350組の方にご来場いただき、盛況のうちに終わることができました。

本会の出展ブースでは、本会の周知と合わせてお子様を中心にたくさんの方にフェイスペインティングを楽しんでいただきました。

また、併せて実施した「赤い羽根共同募金」につきましても、川崎フロンターレのマスコットキャラクターふろん太の強力による募金活動や、ガチャガチャ募金等で、10,046円が集まりました。多くの方からの温かな協力をいただき、誠にありがとうございました!



老人いこいの家からのお知らせ

「公開講座」を開催いたします

老人いこいの家を地域住民の皆様幅広く知っていただく目的で、下記の日程で公開講座を開催いたします。ぜひ、ご参加下さい。



○スマホ教室

会場	日時	講師	申込期間	対象
中野島	令和元年 12月16日(月) 午前11時～	ドコモ ショップ 生田府中 街道店 スタッフ	令和元年 11/20～ 12/4	市内在住 60才以上 定員: 各館10名 (申込多数の 場合抽選) 参加費無料
菅	令和2年 1月30日(木) 午後2時～		令和2年 1/4～ 1/20	

○転倒予防体操教室

会場	日時	講師	その他
南 菅	令和元年 12月19日(木) 午前10時～	地域包括 支援センター 花ハウス職員	※毎月第3木曜 日に定期的に開 催しております。

「健康うた広場」

下記の日程で開催しています。みんなでカラオケを楽しみましょう! 参加費は無料です。



開催時間は各館共通 午後1時～午後2時30分

登 戸	毎月第2火曜日 12月10日・ 令和2年1月14日・3月10日
中 野 島	毎月第3土曜日 12月21日・ 令和2年1月18日・2月15日・3月21日
菅	毎月第1木曜日 12月5日・ 令和2年2月6日・3月5日
南 菅	毎月第4金曜日 12月27日・ 令和2年1月24日・2月28日・3月27日
錦 ケ 丘	毎月第1火曜日 12月5日・ 令和2年1月7日・2月4日・3月3日
長 尾	毎月第1水曜日 12月4日・ 令和2年2月5日・3月4日
枅 形	毎月第3月曜日 12月16日・ 令和2年1月20日・2月17日・3月16日

問い合わせ 川崎市多摩区社会福祉協議会 電話 044-935-5500

令和元年度福祉教育セミナー区域版を開催いたしました

令和元年10月4日(金)に多摩市民館3階大会議室で、福祉教育セミナー区域版「災害のときこそ手を取り合って～避難所運営ゲーム(HUG)を通して自分にできることを考えよう～」を開催し、45名の方にご参加いただきました。

前半の講話では多摩区役所危機管理担当課長補佐の青柳氏から、被災地での体験や、災害対策として今から自分達にできることについてお話しいただきました。後半のグループワークでは、地域ごとのグループに分かれて避難所運営ゲーム(HUG)を実施しました。

本セミナーの参加者の中には台風19号



で開設された避難所の運営に携わった方もおり、後日避難所運営ゲームを経験しておいてよかった等のご意見をいただきました。



参加者の感想

- 地域での関わりや助け合いの気持ち大切だと思いました。まずは自分にできることを考えてみたいと思います。
- 実際に体験してみないと分からないことが多いと思いました。今後の活動に繋がりたいと思います。
- 避難所運営ゲームは、色々考えさせられるゲームでした。改めて、災害や防災に対する気持ちが大きくなりました。



賛助会員の募集にあたっては、町会・自治会及び民生委員児童委員の皆様にご協力をいただき、多くの区民の方に賛助会員としてご支援をいただきました。改めて御礼申し上げます。

賛助会費の 活用方法のご紹介 (一例)



福祉教育親子参加講座 (区社協)



地域交流の場としての「お年寄りのつどい」(生田)

賛助会員の皆様にご協力いただきました賛助会費は、多摩区社会福祉協議会及び多摩区内の5つの地区社会福祉協議会が進める「豊かな福祉のまちづくり」に向けた、様々な地域福祉活動のための貴重な財源として、様々な事業に大切に活用させていただきます。

(令和元年 10月15日現在)

地 区 名	実績額 (円)
登戸地区社会福祉協議会	1,178,000
菅地区社会福祉協議会	713,000
中野島地区社会福祉協議会	371,000
稲田地区社会福祉協議会	994,000
生田地区社会福祉協議会	1,800,000
合 計	5,056,000

賛助会員ご加入のお礼

「地域福祉の推進にご協力いただき、誠にありがとうございました。」

第17回

たまたま子育てまつり 開催報告



9月15日に「子育て大好き! ひろがる笑顔」をテーマとして第17回たまたま子育てまつりが多摩区役所で開催されました。アトリウムでは手話コーラスやキッズダンス、楽器の演奏など様々な催しものが披露され、各フロアでは団体による工作や絵本の読み聞かせなどを実施し、どのブースもたくさんのお子さんと賑わっていました。おまつりは、主人公であるお子さんたち・地域の子育てに係わる皆さんはもちろん、たくさんボランティアさんや参加団体の皆さん、そして協賛企業のご協力のおかげで大盛況のうちに終えることができました。



第20回

多摩ふれあいまつり 実行委員募集

多摩ふれあいまつりは、「わたしとあなたとこの街と」をテーマに、障がいのある方やボランティアの団体・グループが、日ごろ地域で行っている活動を紹介し、「心のバリアフリー」についての理解と啓発を目指して開催するおまつりです。

第20回は、令和2年6月21日(日)に開催予定です。

実行委員会は楽しいイベントの企画や運営側としての活動を行います。障がいのある方々の活動に関心のある方、ボランティア活動に関心のある方、一緒に楽しく素敵なおまつりを作り上げましょう。高校生以上の方ならどなたでも大歓迎です。

活 動 日 毎月第2木曜日午後6時から

活 動 場 所 多摩市民館

問い合わせ 多摩区社会福祉協議会 ☎ 935-5500



大ホールでのイベントの様子

ご寄付の お礼

～多摩区の地域福祉の増進にご協力いただき、誠にありがとうございます～

皆様から頂戴した寄付金品は、多摩区内で活動するボランティア団体や福祉施設への支援に活用させていただきます。

寄付者一覧【令和元年8月1日～9月30日】

(順不同・敬称略)

●寄付金(計1件)

・ 養田眞幸

●寄付品(計1件)

・ スコーレ家庭教育振興協会 雑巾

寄付のお願い

多摩区社会福祉協議会では、皆様からの寄付金を財源としてボランティア団体や障害当事者団体への活動費の支援など、地域福祉の推進に向けた取り組みを行っております。

フリーマーケットなどのイベントでの売り上げ、ご家庭の貯金箱に貯まったお金や臨時の収入の一部など、皆さまのあたたかなお気持ちをお寄せいただきたくお待ちしております。

また、個人の方は、所得税及び住民税の控除を受けることができます。法人の場合は、一定の限度額までを損金として取扱うことができます。